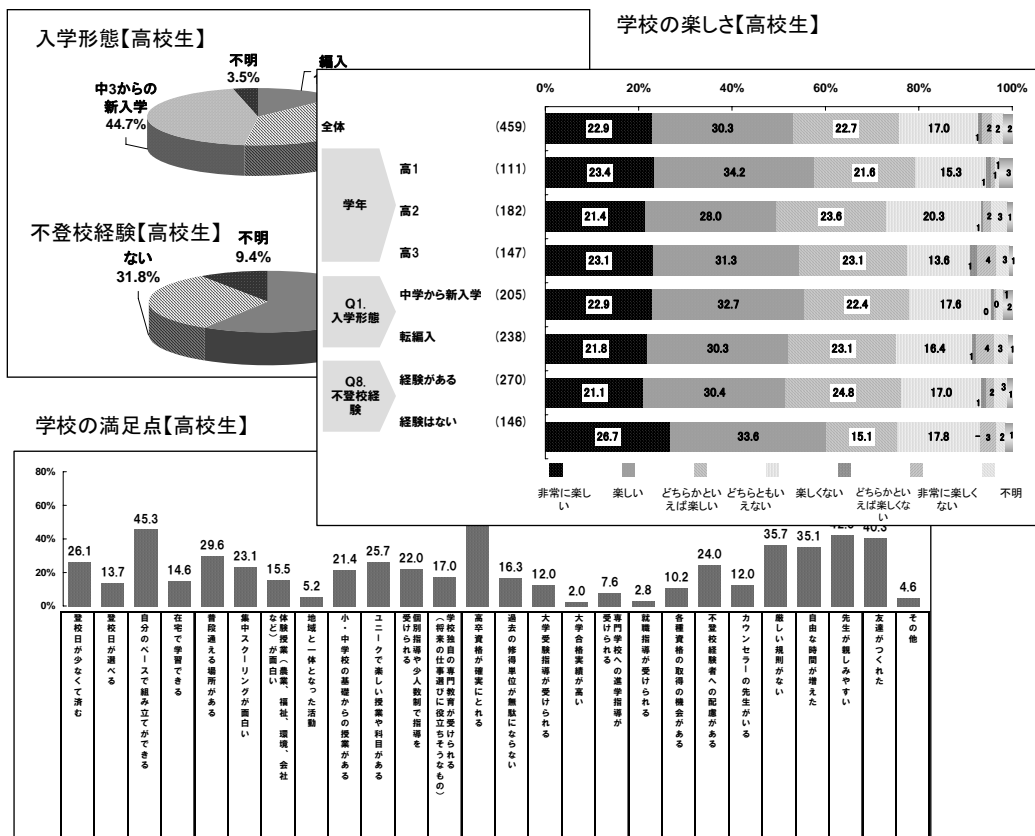


# 通信制高校の 生徒・保護者アンケート調査

## 《報告書》

2008年12月22日



# 目次

## 通信制高校の生徒・保護者アンケート調査《報告書》

### I. 調査概要

- 1. 調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2. 対象者プロフィール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

### II. 調査結果の要約

- 1. 調査全体の要約・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 2. 調査項目の要約 学校選択、入学時の期待、学校の楽しさ・・・・ 7
- 3. 調査項目の要約 満足点、不満点、進路希望、学校外の生活・・・・ 8

### III. 調査結果

- 1. 学校選択のきっかけ【高校生】・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 2. 学校選択のきっかけ【保護者】・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 3. 入学時の期待【高校生】・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- 4. 入学時の期待【保護者】・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 5. 学校の楽しさ【高校生】・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 6. 学校の楽しさ【保護者】・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- 7. 満足点【高校生】・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 8. 満足点【保護者】・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 9. 不満点【高校生】・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 10. 不満点【保護者】・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
- 11. 期待と満足の差・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- 12. 学校生活で印象に残っていること（自由回答）【高校生】・・・・ 21
- 13. 学校生活で印象に残っていること（自由回答）【保護者】・・・・ 22
- 14. 学校生活以外の過ごし方【高校生】・・・・・・・・・・・・ 23
- 15. 学校生活以外の過ごし方【保護者】・・・・・・・・・・・・ 24
- 16. 卒業後の進路希望【高校生】・・・・・・・・・・・・ 25
- 17. 卒業後の進路希望【保護者】・・・・・・・・・・・・ 26

### IV. アンケート票

- 生徒用アンケート票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
- 保護者用アンケート票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

# I. 調査概要

## 1.調査概要

### 調査背景と目的

構造改革特別区域法（2002年12月施行）に基づく通信制高校（学校設置会社※）は、地域の教育ニーズを受け止めるとともにこれまでにないユニークな教育を各校が目指しています。

2004年9月に最初の通信制高校が開校をして以後、2008年12月現在では開校数も19校にまで増え、今後も新規開校が予定されています。転編入生も柔軟に受け入れることのできる通信制高校の特徴からすでに卒業生も輩出されています。

本調査は、このような背景のもと通信制高校（学校設置会社）に学ぶ生徒の入学動機、高校生活の満足度、不登校経験など過去の状態、日常生活の様子、進路希望などを教育の需用者である通信制高校在学中の生徒とその保護者を対象に調査することで、実情を明らかにすることを目的に行われたものです。

調査は、学校設置会社連盟に加盟する通信制高校15校に在学する生徒ならびにその保護者を対象に行われました。調査ならびに分析は、株式会社クリエイティブ・プランニング・アンド・プロモーションが行いました。

※学校設置会社とは－

構造改革特区法に基づき、一定の要件を満たして学校を設置することのできる株式会社を「学校設置会社」と呼んでいます。学校としては私立校に区分されます。

### 調査対象

- (1) 通信制高校（学校設置会社）に在学中の生徒
- (2) 上記（1）の生徒の保護者

**調査対象校**（校名五十音順、カッコ内は所在地）

相生学院高等学校（兵庫県相生市）、美川特区アットマーク国際高等学校（石川県白山市）、E C C 学園高等学校（滋賀県高島市）、ウィザス高等学校（茨城県高萩市）、ウィザス ナビ高等学校（兵庫県養父市）、ウィッツ青山学園高等学校（三重県伊賀市）、くまもと清陵高等学校（熊本県南阿蘇村）、クラ・ゼミ輝高等学校（静岡県吉田町）、さくら国際高等学校（長野県上田市）、師友塾高等学校（広島県尾道市）、日々輝学園高等学校（栃木県塩谷町）、北海道芸術高等学校（北海道清水町）、勇志国際高等学校（熊本県天草市）、代々木高等学校（三重県志摩市）、ルネサンス高等学校（茨城県大子町）

### 調査方法

**【調査方法】** 自記入式アンケート調査

**【対象者抽出方法】** 学校設置会社連盟加盟の通信制高校に協力を依頼し、各校から生徒および保護者にアンケートを配布し、無記名で回収した。

**【有効回答数】** 高校生 459サンプル  
保護者 270サンプル

**【実査時期】** 2008年10月17日～11月26日

**【調査分析】** 株式会社クリエイティブ・プランニング・アンド・プロモーション  
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-20-9 巣鴨ファーストビル6F  
電話：03-3946-7341 ファックス：03-3946-7368 ホームページ <http://www.cpp.co.jp>

### お問い合わせ先

学校設置会社連盟

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-4-17 T&Tビル4階

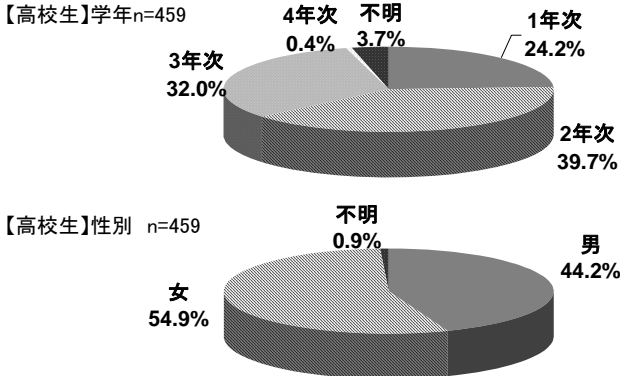
電話：03-3263-8966 ファックス：03-5226-5257 ホームページ <http://www.jaemo.net/>

## 2.対象者プロフィール

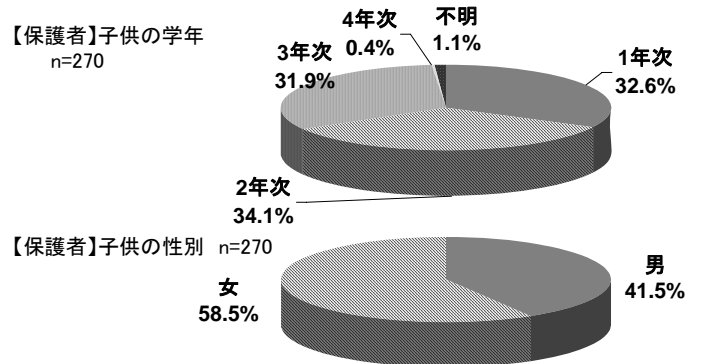
高校生と保護者それぞれの回答者のプロフィールをまとめた。

- 学年は、高1年次から高3年次まで比較的均等に分散し、4年次生は非常に少なかった。
- 性別も分散していた。
- 生徒年齢は19歳以上が7-8%。18歳以下が9割強で平均は17歳。保護者の子供も同様の傾向。
- 保護者は、女性の回答が圧倒的に多い(85%)。年齢は40-50代が92%を占め、平均は47歳。
- 保護者の居住地は、東京・神奈川・千葉・埼玉の首都圏27%、京都・大阪・兵庫の関西圏11%だが、大都市圏以外にも北海道、宮城、栃木、静岡、愛知、三重、熊本など、各地に分散していた。

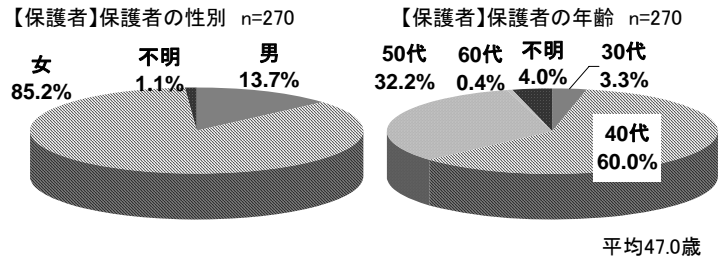
### 【高校生】学年と性別



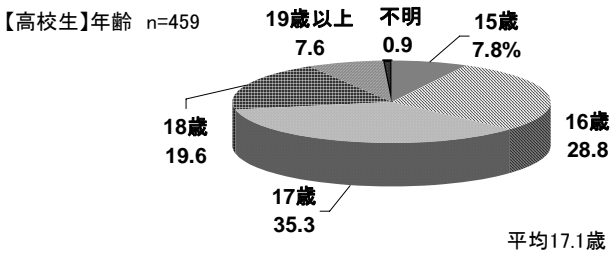
### 【保護者】子供の学年と性別



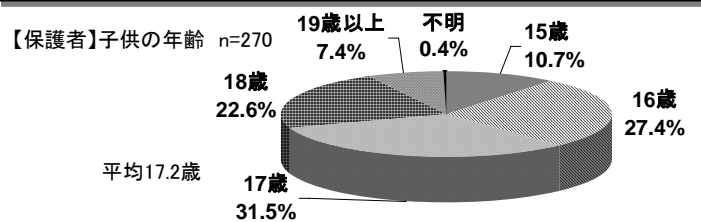
### 【保護者】保護者の性別と年齢



### 【高校生】年齢



### 【保護者】子供の年齢



### 【保護者】居住都道府県

【保護者】 n=270

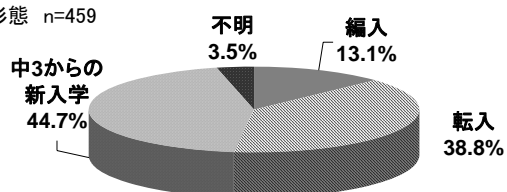
都道府県	割合	都道府県	割合	都道府県	割合
北海道	3.7	新潟県	0.4	鳥取県	-
青森県	-	富山県	0.4	島根県	-
岩手県	0.4	石川県	3.7	岡山県	-
宮城県	3.7	福井県	1.1	広島県	0.4
秋田県	-	山梨県	-	山口県	-
山形県	0.4	長野県	1.5	徳島県	-
福島県	-	岐阜県	1.5	香川県	-
茨城県	0.4	静岡県	5.6	愛媛県	0.4
栃木県	7.8	愛知県	5.2	高知県	-
群馬県	0.4	三重県	4.8	福岡県	0.7
埼玉県	8.5	滋賀県	-	佐賀県	-
千葉県	3.3	京都府	0.4	長崎県	-
東京都	11.1	大阪府	5.2	熊本県	17.8
神奈川	3.7	兵庫県	5.6	大分県	-
		奈良県	-	宮崎県	0.4
		和歌山県	-	鹿児島県	0.4
				沖縄県	-
				不明	1.5

単位%

- 入学形態は、転入・編入合わせて5割強、中3からの新入学は45%前後だった。
- 不登校経験者は、高校生の回答者では59%、保護者の子供では75%と、保護者で多かった。

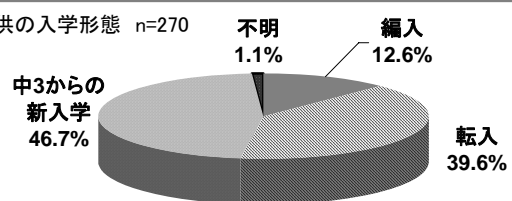
### 【高校生】入学形態

【高校生】入学形態 n=459



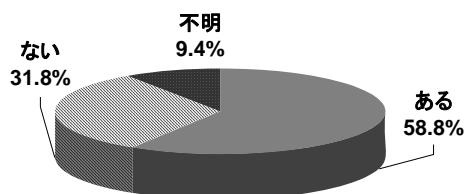
### 【保護者】子供の入学形態

【保護者】子供の入学形態 n=270



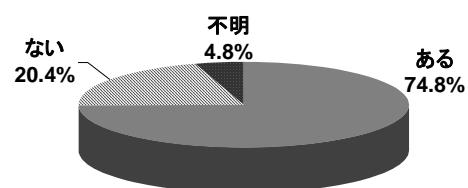
### 【高校生】不登校経験

【高校生】不登校経験 n=459



### 【保護者】子供の不登校経験

【保護者】子供の不登校経験 n=270



---

## II. 調査結果の要約

---

# 1.調査全体の要約

## さまざまな状況の生徒を受け入れ

『通信制高校の生徒・保護者アンケート調査』によれば、通信制高校（学校設置会社）への入学形態は、中3からの新入学が45%と最も多いものの、転入学（別の高校からの転校）39%、編入学（高校中退後に入学）13%と合わせて52%が転編入学生で占められている。入学形態をみると、通信制高校が柔軟にさまざまな状況の生徒を受け入れていることがわかる。転編入学による生徒が現在の高校生活に対してどう思っているかを聞いた設問に対しては、75%が「楽しい」（非常に楽しい22%、楽しい30%、どちらかといえば楽しい23%の合計、以下「楽しい」はこの合計数値を示す）と回答している。

## 不登校経験者も自己肯定感を取り戻す

回答した生徒のうち、不登校経験者は約6割を占めているが、不登校経験の有無で学校の楽しさの度合いにあまり差はない（不登校経験あり「楽しい」76%、不登校経験なし同75%）。不登校を経験した生徒も自己肯定感を取り戻し高校生活を楽しくしている姿が浮かび上がった。

一方、保護者の子供に対する見方はやや異なる。保護者の回答を見ると、自分の子供は「学校が楽しいようだ」は、中3からの新入学者83%に対し転編入学者66%と転編入学者が低くなっている。また、不登校未経験者80%に対し経験者は72%と低くなっている。保護者は、子供が転編入だったり不登校経験だったりすると学校が楽しくないのではないかと考える人が比較的増えるが、保護者が想像している以上に生徒自身は学校に楽しさを感じており、不登校や転編入といった環境を乗り越えて、自己肯定感を取り戻している様子がうかがえる。

## 学校選択は、親からの紹介が多い

学校選択のきっかけは、高校生のアンケートをみると「親に紹介された」が35%と最も多いほか、保護者のアンケートでは「学校訪問」、「WEBサイト(PC)」、「新聞や雑誌」、「中学の先生の紹介」が多く、保護者が情報収集をして学校を選んでいった。親の信頼を得たうえで通信制高校が選ばれていると言える。

## 入学時の期待は「高卒資格」と「自分のペースで組み立て」が上位

通信制高校生の入学時の学校への期待は、「高卒資格（67%）」、「自分のペースで組み立て（51%）」が半数以上にのぼる。その他、「厳しい規則がない（38%）」、「自由な時間が増えそう（36%）」、「先生が親しみやすそう（34%）」、「不登校経験者への配慮（31%）」、「個別指導、少人数制（30%）」と続く。

確実な高卒資格取得、自分のペースで勉強できる、個別指導など細やかな対応という特徴で学校を選んでいる。また、「先生が親しみやすそう」や「友達がつくれそう」という人間関係への期待も多くの方があげている。

## 期待以上のものが得られたのは、「先生」と「友達」

現在の学校への満足点は、トップが「高卒資格が確実（63%）」、次いで「自分のペースで組み立て（45%）」、「先生（42%）」、「友達（40%）」などが続く。

入学時の期待より通った満足率が高くなった点についてみると、「先生（入学時の期待34%→現在は満足42%、以下同じ）」、「友達（27%→40%）」のほか、「集中スクーリングが面白い（16%→23%）」や「ユニークで楽しい授業（23%→26%）」、「登校日が少なく済む（19%→26%）」などがあげられている。授業、先生、友達に、期待以上の満足を感じている。

一方、保護者は子供の不登校が改善されたり勉強を含む生活全体に前向きになったりすることで子供の成長を実感し、また、先生が子供の個性を理解して細かいサポートをする点を評価していた。

## 2.調査項目の要約

### 学校選択、入学時の期待、学校の楽しさ

#### 学校 選択

**保護者の36%が学校訪問。中3からの新入学の場合29%が中学先生紹介。**

- 保護者が学校を選んだ理由は、「学校訪問（36%）」が一番多く、「WEBサイト（25%）」、「新聞や雑誌（20%）」、「進学ガイド（14%）」など、保護者が情報収集して自ら選んでいることがわかる。
- 中3からの新入学者は、「学校訪問」が44%と多いほか、「中学の先生の紹介」というケースも29%と多くなっている。

#### 入学時 の期待

**入学時は、「確実な高卒資格取得」、「自分のペースで勉強」、「個別指導など細やかな対応」、という特徴で学校選択。保護者は特に不登校対応に期待。**

- 高校生の入学時の学校への期待は、「高卒資格（67%）」、「自分のペースで組み立て（51%）」が半数以上に上る。その他、「厳しい規則がない」（38%）、「自由な時間が増えそう（36%）」、「先生が親しみやすそう（34%）」、「不登校経験者への配慮（31%）」、「個別指導、少人数制（30%）」と続く。
- 保護者の入学時の学校への期待は、「高卒資格（89%）」が圧倒的に多いほか、「子供のペースで組み立て（61%）」、「不登校経験者への配慮（60%）」、「個別指導、少人数制（41%）」、「カウンセリング体制（35%）」などが多い。
- 不登校経験の子を持つ親が今回調査では75%と多かったことも、学校選びの傾向を反映していそうである。

#### 学校の 楽しさ

**4人に3人は「学校が楽しい」。不登校経験有無は関係なし。**

- 高校生に学校の楽しさを7段階で聞いた。一番上の「非常に楽しい」が2割強、上から2番目の「楽しい」をあわせると53%と過半数を越えた。「どちらかといえば楽しい」を加えると「楽しい（Top3Box計）」は76%。
- 高校生回答者で不登校経験者は59%いたが、不登校経験の有無で学校の楽しさの度合いに差はない。



### 3.調査項目の要約

満足点、不満点、進路希望、学校外の生活

#### 満足点

**「授業」、「先生」、「友達」に期待以上の満足。「大学受験指導」、「各種資格取得」も数値は高くないが期待以上。学校が楽しい人ほど、授業内容（「集中スクーリング」、「ユニークで楽しい授業」、「個別指導や少人数制」）に満足。**

##### <高校生の傾向>

- 学校の満足としてあげられたものは、トップが「高卒資格が確実（63%）」、次が「自分のペースで組立（45%）」、「先生（42%）」、「友達（40%）」。

##### <高校生・期待より満足が高かったもの>

- 「先生（42%）」、「友達（40%）」のほか、「集中スクーリングが面白い（23%）」や「ユニークで楽しい授業（26%）」。
- 比率は高くはないが「大学受験指導（12%）」、「各種資格取得の機会（10%）」も期待より満足度が高い。

##### <高校生・期待より満足が低かったもの>

- 「自分のペースで組み立て」、「不登校経験者への配慮」、「個別指導」。ただしこれらは不満点の上位にはあがってきていない。

##### <高校生・学校が楽しい人の特徴>

- 現在学校が楽しいと感じている人ほど、「集中スクーリング」、「ユニークで楽しい授業」、「個別指導や少人数制」といった授業内容に満足。
- 「大学受験指導」「各種資格取得」の満足度も高い。

##### <保護者の傾向>

- 子供が何に満足しているかを保護者に聞いたところ、トップが「高卒資格が確実（80%）」、次が「自分のペースで組み立て（52%）」、「先生（50%）」、「友達（40%）」。
- 現在学校が楽しいという子供をもつ人ほど、「集中スクーリング」、「ユニークで楽しい授業」、「学校独自の専門教育」に満足。「大学受験指導」、「各種資格取得」の満足度が高いと思っている。

#### 不満点

**不満は「集中スクーリングが面白くない」20%。**

- 不満点は、「集中スクーリングが面白くない」が20%いたが、その他はあまり不満項目としてあがってなかった。
- 「ユニークで楽しい授業がない（11%）」、「体験授業がない・面白くない（11%）」、「規則が厳しい（12%）」など授業に関して、10%台前後であがっていた。
- 学校が楽しい人ほど、「集中スクーリングが面白くない」、「規則が厳しい」の不満は低い。
- 保護者からみて、不満点はあまりあがらなかった。保護者の44%は、特に不満点をあげていない。「友達がつくれぬ」が13%でトップ、あとは10%未満だった。

#### 進路希望

**大学(短大除く)の進学希望者、高3で44%。**

- 短大以外の大学進学希望者は全体の38%、高3に限ると44%。2008年度の全日制高校卒業者の大学進学率は47%であり、大きな差はないといえる。

#### 学校外の生活

**学校外で「音楽・ダンスレッスン」6%、「スポーツクラブチーム」4%など、通信制を活かして得意分野で活動する生徒も。**

- 学校生活以外の過ごし方で、「音楽・ダンスのレッスン」が6%、「スポーツなどのクラブチームに所属し活動」が4%いた。また、その他の自由回答ではパソコン、スタジオでバンド練習、ピアノ、絵を描くなど自分の得意分野を活かした活動を積極的にしている人が見られた。

---

## III. 調査結果

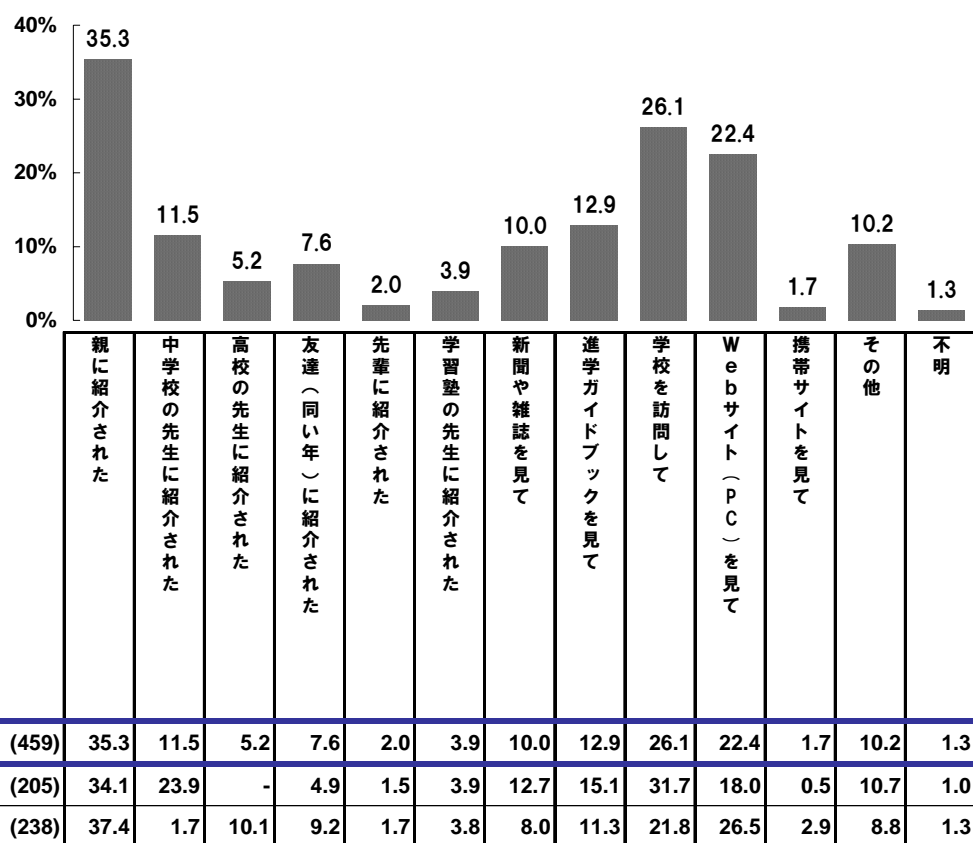
---

# 1. 学校選択のきっかけ【高校生】

【高校生】Q2 あなたが本校を選んだきっかけはなんですか [複数回答]

- 学校を選んだ理由は、「親に紹介された（35%）」が一番多いが、「学校訪問（26%）」、「WEBサイト（22%）」、「進学ガイド（13%）」など、子供も情報収集して自ら選んでいることがわかる。
- 中3からの新入学者は、「学校訪問」が32%と多いほか、「中学の先生の紹介」も24%いた。

n=高校生全体:459

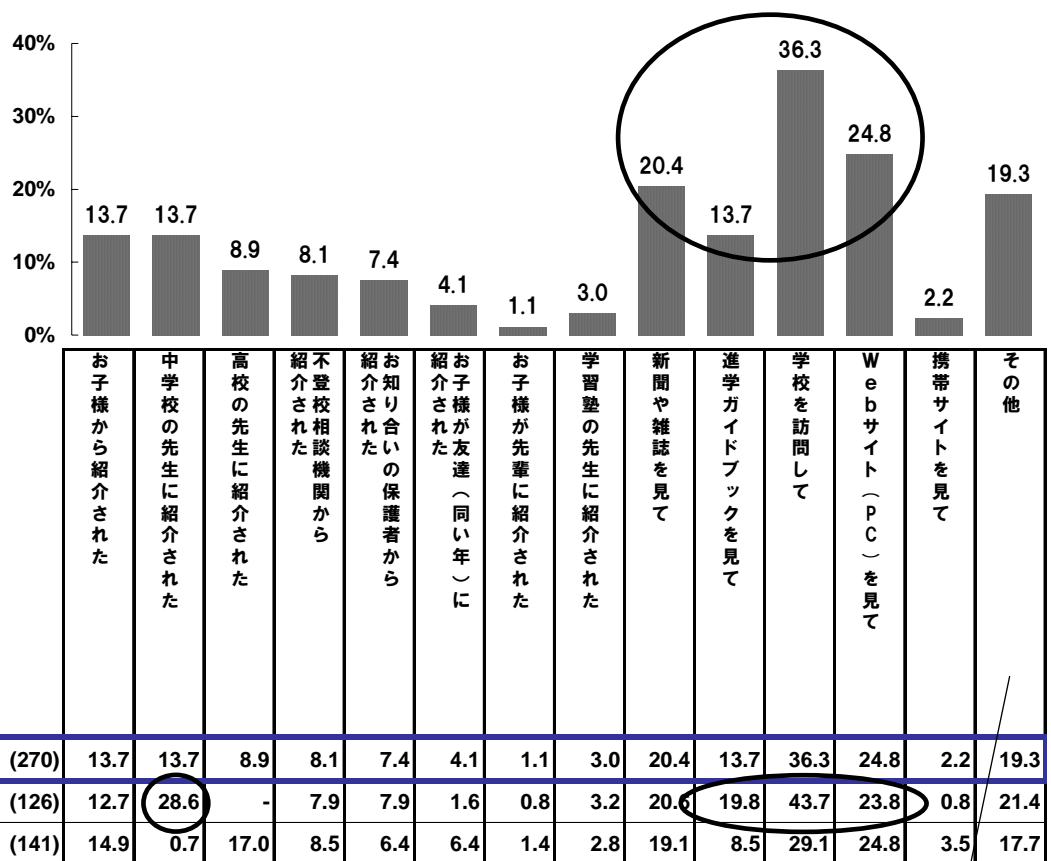


## 2. 学校選択のきっかけ【保護者】

【保護者】Q2 あなたのお子様が本校に入るきっかけはなんですか【複数回答】

- 保護者が学校を選んだ理由は、「学校訪問（36%）」が一番多く、「WEBサイト（25%）」、「新聞や雑誌（20%）」、「進学ガイド（14%）」など、親が情報収集して自ら選んでいることがわかる。
- 中3からの新入学者は、「学校訪問」が44%と多いほか、「中学の先生の紹介」というケースも29%と多くなっている。

n=保護者全体:270



自由回答の内容

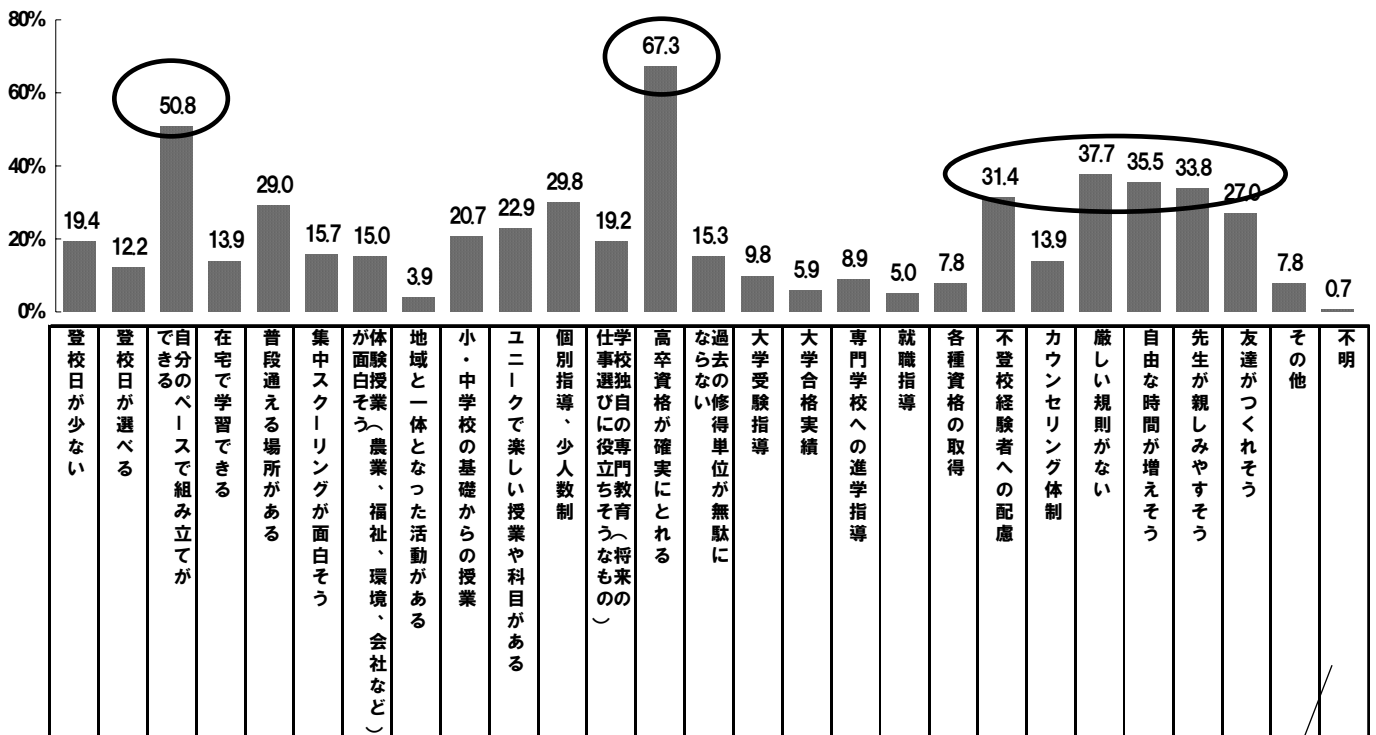
学校のポスター、ラジオ、テレビ番組、兄弟が行っていた、中学適応教室、カウンセリング、県の相談窓口、新しいスタイルの学校が開校されたニュースを見て本人が希望していた内容が含まれていることを知った、など

### 3. 入学時の期待【高校生】

【高校生】Q3 あなたが本校に入学するときに、学校のどんなところに期待しましたか【複数回答】

- 高校生の入学時の学校への期待は、「高卒資格（67%）」、「自分のペースで組み立て（51%）」が半数以上にのぼる。その他、「厳しい規則がない」（38%）、「自由な時間が増えそう（36%）」、「先生が親しみやすそう（34%）」、「不登校経験者への配慮（31%）」、「個別指導、少人数制（30%）」と続く。
- 確実な高卒資格取得、自分のペースで勉強できる、個別指導など細やかな対応、という特徴で学校を選んでいた。

n=高校生全体:459



自由回答の内容

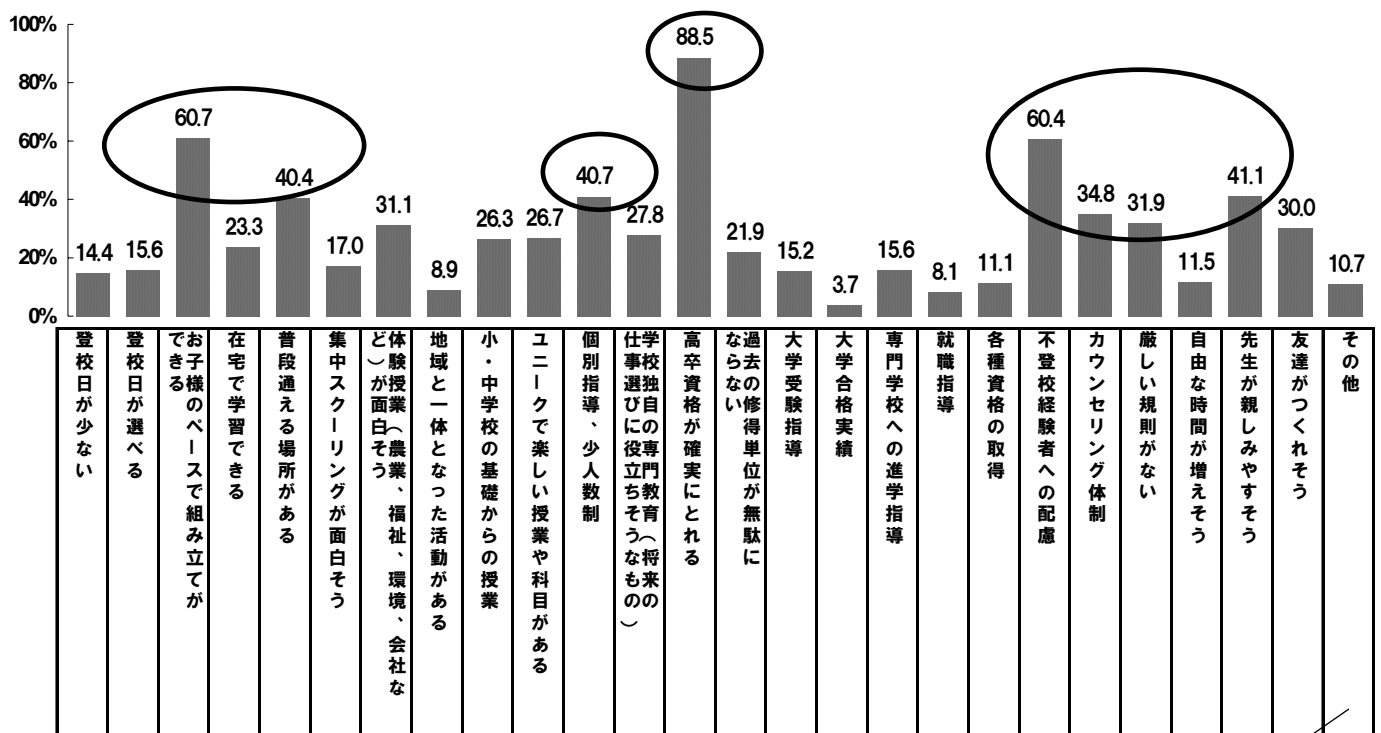
勉強以外にも人生について学ぶ、音楽がやれる、いつでも先生・友人が温かく迎えてくれる、今までの学校にはなかった改革的な雰囲気、変に気を張ったりする必要がない、など

## 4. 入学時の期待【保護者】

【保護者】Q3 あなたのお子様が本校に入学するときに、学校のどんなところに期待しましたか【複数回答】

- 保護者の入学時の学校への期待は、「高卒資格（89%）」が圧倒的に多いほか、「子供のペースで組み立て（61%）」、「不登校経験者への配慮（60%）」、「個別指導、少人数制（41%）」、「普段通える場所がある（40%）」、「先生が親しみやすそう（41%）」、「カウンセリング体制（35%）」などが多い。
- 一人ひとりに合わせた対応や、心のケアなどに期待して入学させている。
- 不登校経験の子を持つ保護者が75%と多いことも、学校への期待の傾向を反映していそうである。

n=保護者全体:270



自由回答の内容

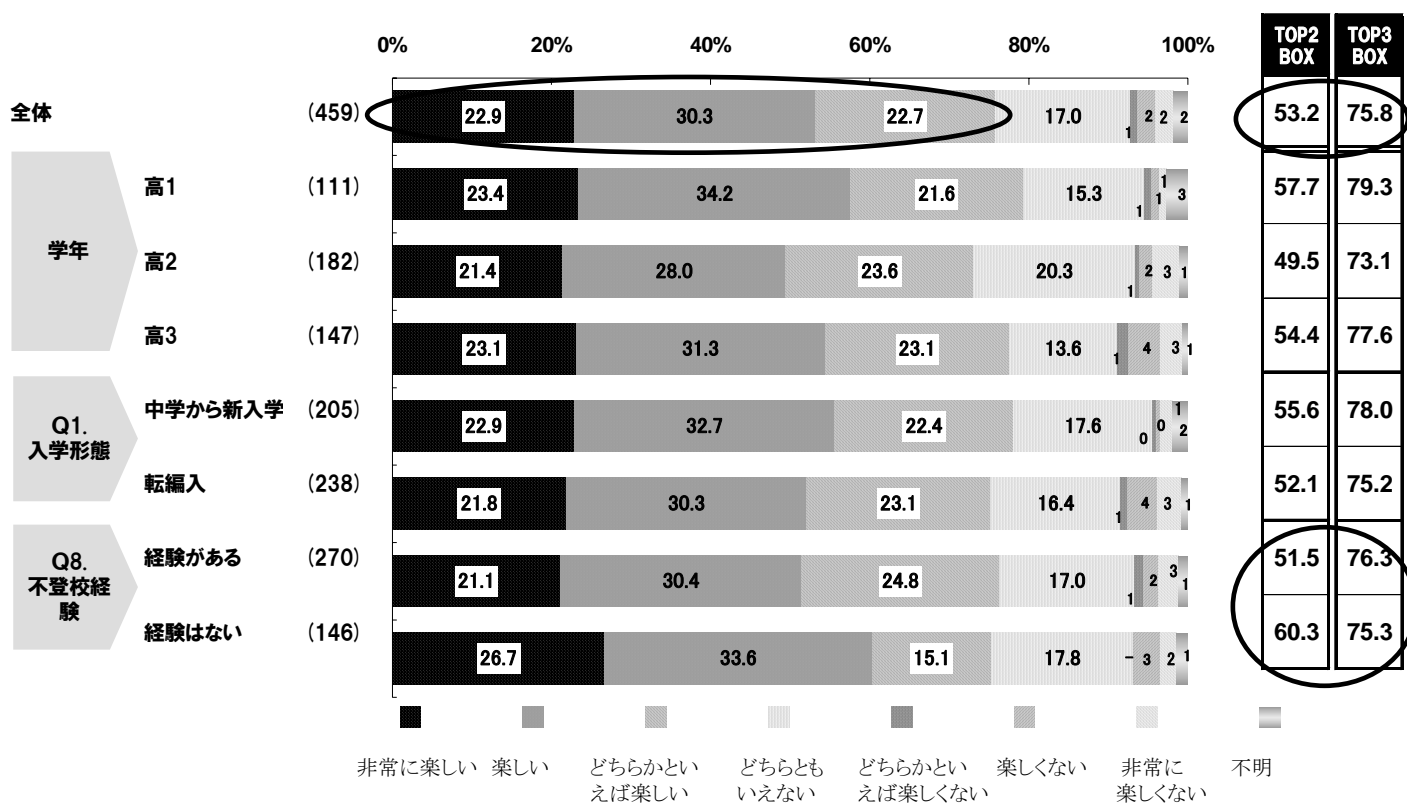
音楽がやりたい希望に合いそう、子供の中の可能性を引き出してもらえそう、今までにない教育を行っている、個人を大切に指導、以前の高校は個人を尊重せず人格を無視する風潮があった、など

# 5. 学校の楽しさ【高校生】

【高校生】Q4 あなたの現在の学校生活は、次のどれに該当しますか [単数回答]

- 高校生に学校の楽しさを7段階で聞いた。一番上の「非常に楽しい」が2割強、上から2番目の「楽しい」をあわせると53%と過半数を越えた。「どちらかといえば楽しい」を加えると「楽しい (Top3Box計) 」は76%、4人に3人にのぼる。学校が楽しいと感じている人が多いことがわかる。
- 今回の高校生回答者のうち、不登校経験者は59%いたが、不登校経験の有無で学校の楽しさの度合いにあまり差はなかった。不登校経験生徒も学校を十分に楽しんでいると言える。

n=高校生全体:459

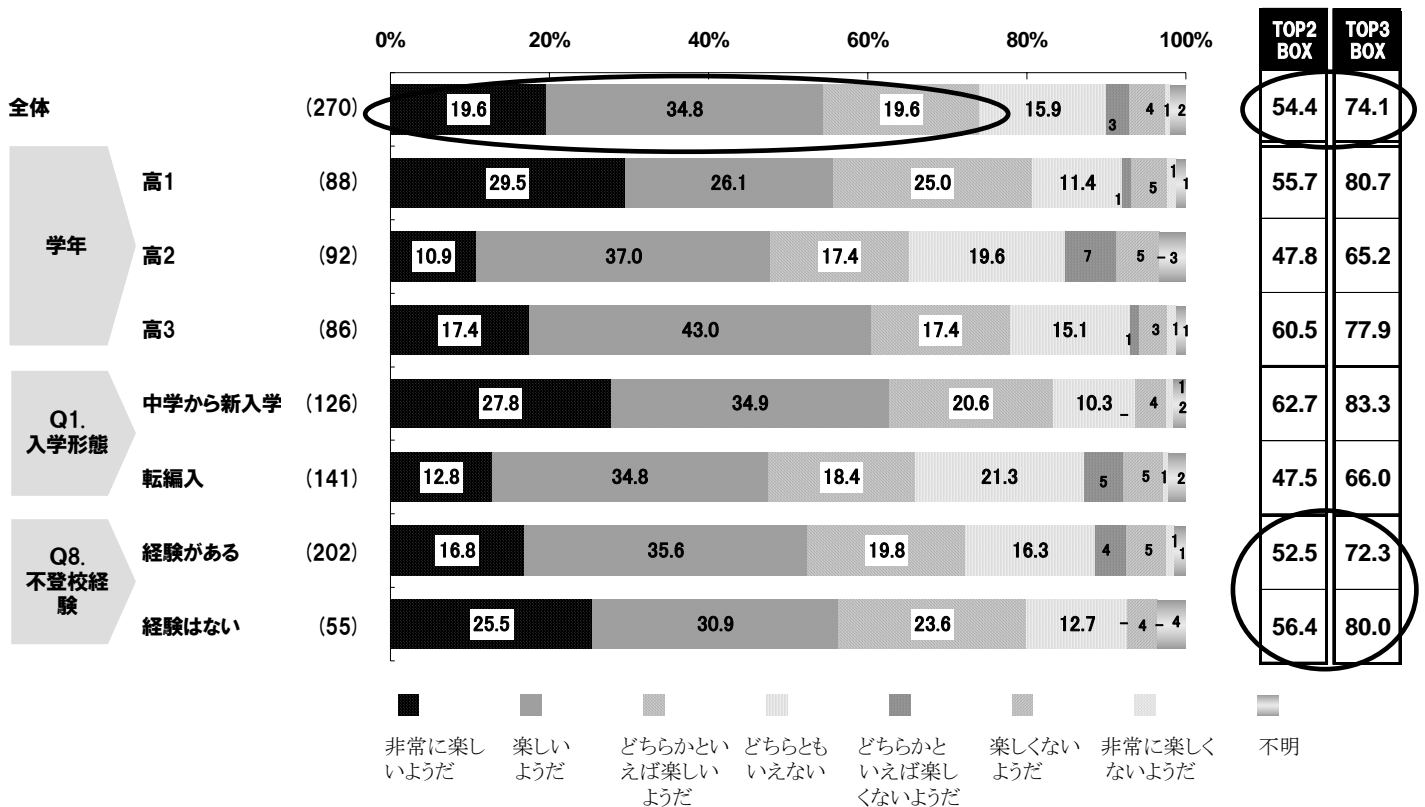


# 6. 学校の楽しさ【保護者】

【保護者】Q4 あなたのお子様の現在の学校生活は、次のどれに該当すると思われますか [単数回答]

- 保護者には、子供が学校をどの程度楽しんでいそうかを、高校生同様7段階で聞いた。「非常に楽しいようだ」、「楽しいようだ」で54%、「どちらかといえば楽しいようだ」を加えた「楽しい (Top3Box計) 」は74%にのぼった。
- 不登校経験の有無による学校の楽しさの度合いに、あまり差はない。
- 楽しさについては、高校生本人の実感と、保護者からみた感触で、ギャップはなかったと言える。

n=保護者全体:270





# 7. 満足点【高校生】

【高校生】Q5 あなたが本校の学校生活で満足している点にはどんなものがありますか [複数回答]

### <全体の傾向>

- 学校の満足点は、トップが「高卒資格が確実 (63%)」、次が「自分のペースで組み立て (45%)」、「先生 (42%)」、「友達 (40%)」。

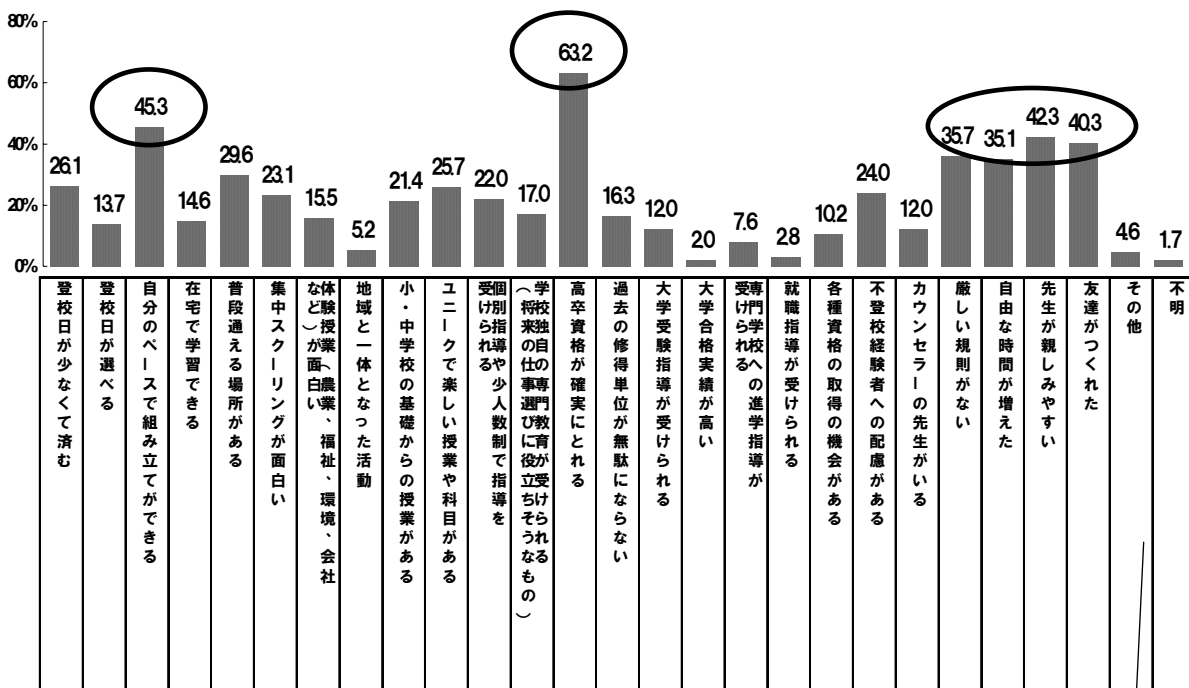
### <入学時の期待より現在の満足が高かったもの>

- 入学時の期待より通っての満足率が高いのが、「先生 (入学時の期待34%→現在は満足42%、以下同じ)」、「友達 (27%→40%)」のほか、「集中スクーリングが面白い (16%→23%)」や「ユニークで楽しい授業 (23%→26%)」、「登校日が少なくて済む (19%→26%)」。
- 比率は高くないが「大学受験指導 (10%→12%)」、「各種資格取得の機会 (8%→10%)」も、期待より満足度が高い。

### <学校が楽しい人の特徴>

- 学校が楽しいと感じている人ほど、「集中スクーリング」、「ユニークで楽しい授業」、「個別指導や少人数制」といった授業内容に満足している。
- 「大学受験指導」「各種資格取得」の満足度も高い。
- 学校の楽しさは、授業の充実や受験、資格取得と関係があると言える。

n=高校生全体:459



	全体 (459)	26.1	13.7	45.3	14.6	29.6	23.1	15.5	5.2	21.4	25.7	22.0	17.0	63.2	16.3	12.0	2.0	7.6	2.8	10.2	24.0	12.0	35.7	35.1	42.3	40.3	4.6	1.7	
Q4 学校の楽しさ																													
非常に楽しい (TOP2)	(244)	24.2	15.6	47.5	14.8	32.4	29.9	20.5	7.8	21.7	35.2	24.2	21.3	61.1	16.0	16.0	2.5	9.8	4.1	11.9	25.8	12.7	41.0	39.8	54.5	57.0	7.0	1.2	
どちらかといえば楽しい	(104)	26.9	13.5	51.0	17.3	31.7	16.3	9.6	2.9	21.2	16.3	25.0	16.3	70.2	17.3	9.6	1.0	4.8	1.9	13.5	25.0	15.4	36.5	35.6	37.5	29.8	1.0	-	
どちらかといえば楽しくない	(78)	30.8	11.5	39.7	11.5	20.5	17.9	11.5	1.3	26.9	11.5	15.4	10.3	57.7	19.2	3.8	1.3	5.1	-	3.8	20.5	7.7	23.1	24.4	21.8	16.7	1.3	2.6	
楽しくない (BOTTOM3)	(25)	36.0	8.0	20.0	12.0	28.0	8.0	8.0	4.0	-	16.0	16.0	4.0	76.0	12.0	8.0	4.0	4.0	4.0	-	12.0	8.0	28.0	20.0	16.0	4.0	4.0	4.0	

自由回答の内容

自分達主体で学校を作っている、部活が楽しい、礼儀が身につく、生徒の意見も取り入れる授業、など

# 8. 満足点【保護者】

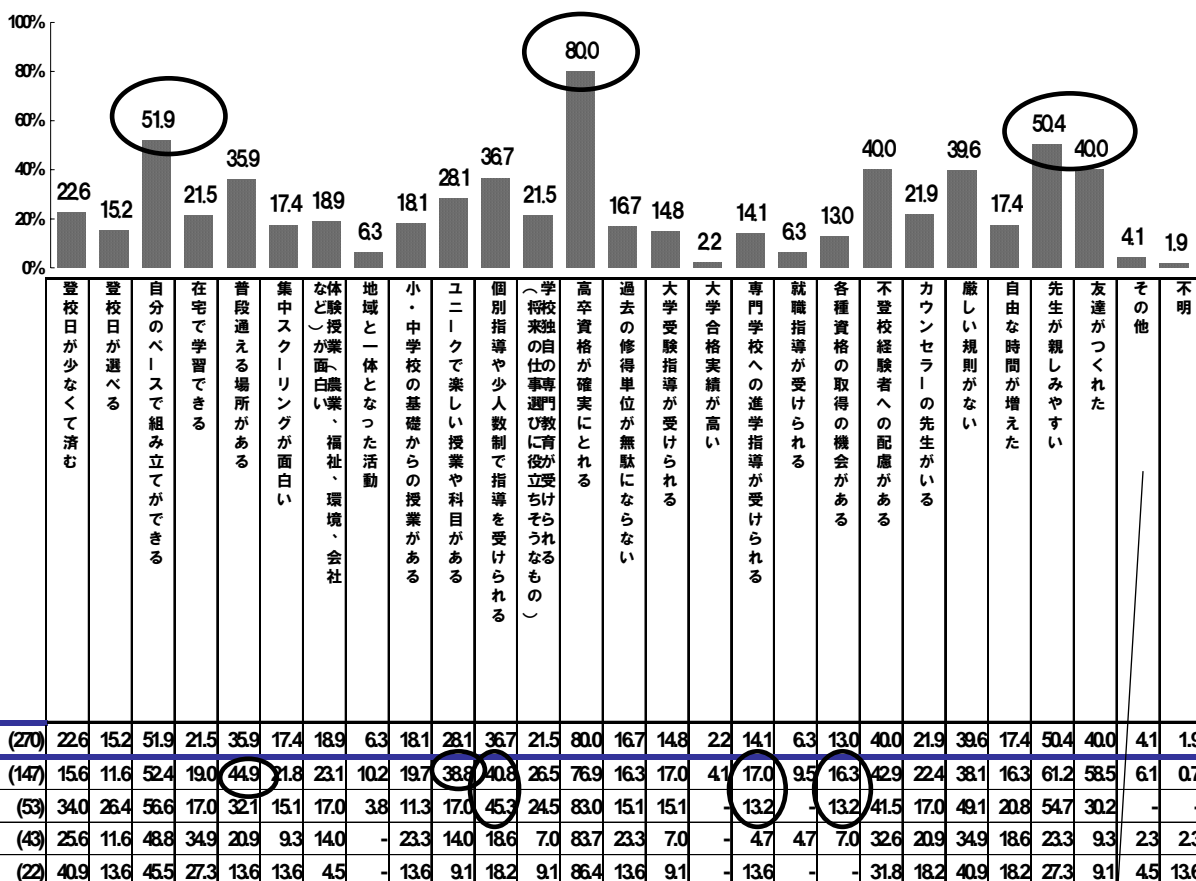
【保護者】Q5 あなたのお子様が本校の学校生活に満足している点にはどんなものがあると思われますか【複数回答】

- 子供が何に満足しているかを保護者に聞いたところ、トップが「高卒資格が確実（80%）」、次が「自分のペースで組み立て（52%）」、「先生（50%）」、「友達（40%）」。

入学時に期待した高卒資格取得を評価しているほか、先生や友達と楽しく過ごしていることに満足している様が見受けられる。

- 子供の様子をみて現在学校が楽しいと思う保護者ほど、「集中スクーリング」、「ユニークで楽しい授業」、「学校独自の専門教育」といった、その学校ならではの授業内容の満足度が高い。
- また「大学受験指導」、「各種資格取得」の満足度も比較的高い。学校の楽しさと、授業や受験指導充実からくる満足度とは関係があると言える。

n=保護者全体:270



自由回答の内容

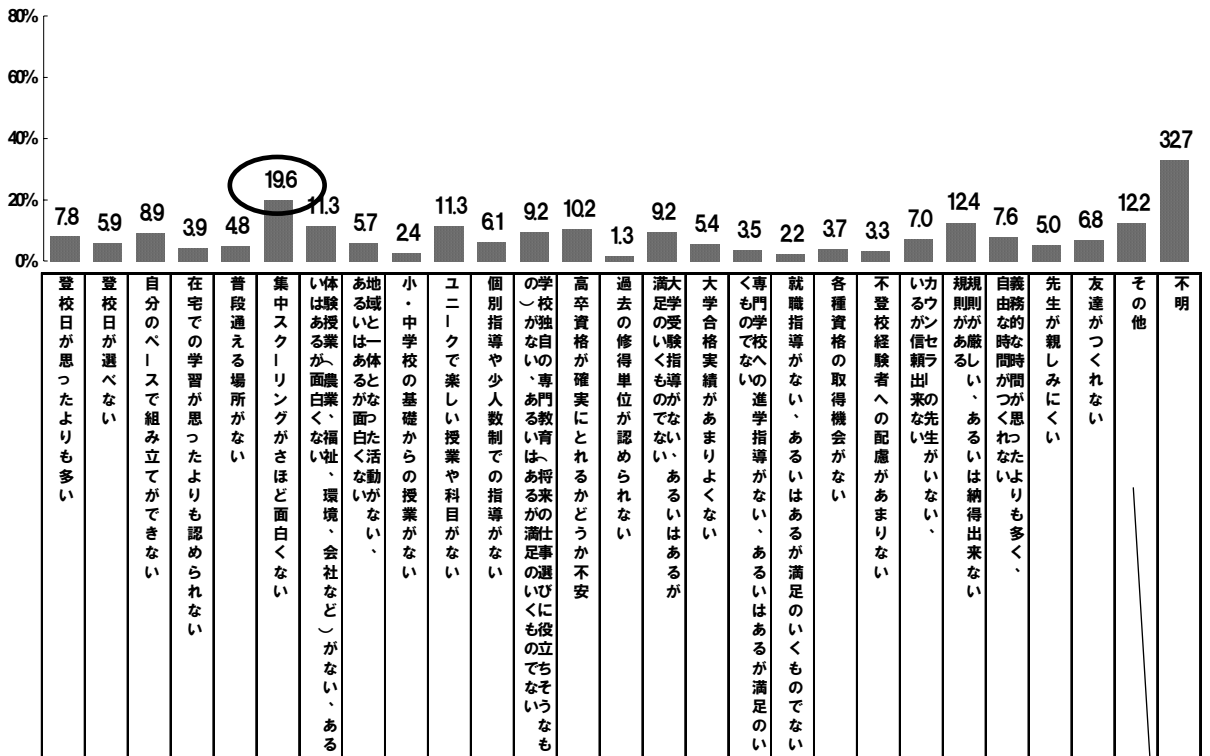
教室がきれいで、先生がフォローの電話をくれる、先生から細かなレポートを頂ける、など

# 9. 不満点【高校生】

【高校生】Q6 あなたが本校の学校生活で不満としている点にはどんなものがありますか【複数回答】

- 学校の不満点は、「集中スクーリングが面白くない」が約2割となったが、その他はあまり不満項目としてあがっていなかった。数値は小さいが、「ユニークで楽しい授業がない（11%）」、「体験授業がない・面白くない（11%）」、「規則が厳しい（12%）」など、授業の不満が10%台前後であがっていた。
- 学校が楽しい人ほど、「集中スクーリングが面白くない」、「規則が厳しい」の不満率は低い。
- その他の自由回答には、「登校日が少ない」があがっていた。

n=高校生全体:459



全体	(459)	7.8	5.9	8.9	3.9	4.8	19.6	11.3	5.7	2.4	11.3	6.1	9.2	10.2	1.3	9.2	5.4	3.5	2.2	3.7	3.3	7.0	12.4	7.6	5.0	6.8	12.2	32.7	
Q4 学校の楽しさ																													
非常に楽しい(TOP2)	(244)	6.6	4.1	7.0	2.5	2.6	10.7	9.8	4.9	1.2	10.2	4.1	7.8	8.6	0.8	6.1	3.3	2.9	2.0	2.5	0.8	4.1	8.2	6.1	1.6	2.9	10.7	43.4	
どちらかといえば楽しい	(104)	5.8	7.7	6.7	5.8	7.7	27.9	14.4	4.8	3.8	8.7	5.8	11.5	13.5	2.9	11.5	6.7	1.0	1.9	1.9	4.8	11.5	15.4	8.7	4.8	6.7	10.6	23.1	
どちらかといえば楽しい	(78)	10.3	5.1	14.1	3.8	5.1	33.3	10.3	7.7	3.8	12.8	11.5	10.3	11.5	-	11.5	9.0	7.7	-	9.0	6.4	7.7	20.5	9.0	9.0	10.3	14.1	20.5	
楽しくない(BOTTOM3)	(25)	24.0	20.0	16.0	8.0	12.0	36.0	20.0	12.0	4.0	28.0	8.0	12.0	8.0	-	20.0	12.0	8.0	12.0	8.0	12.0	16.0	16.0	12.0	20.0	36.0	24.0	4.0	

自由回答の内容

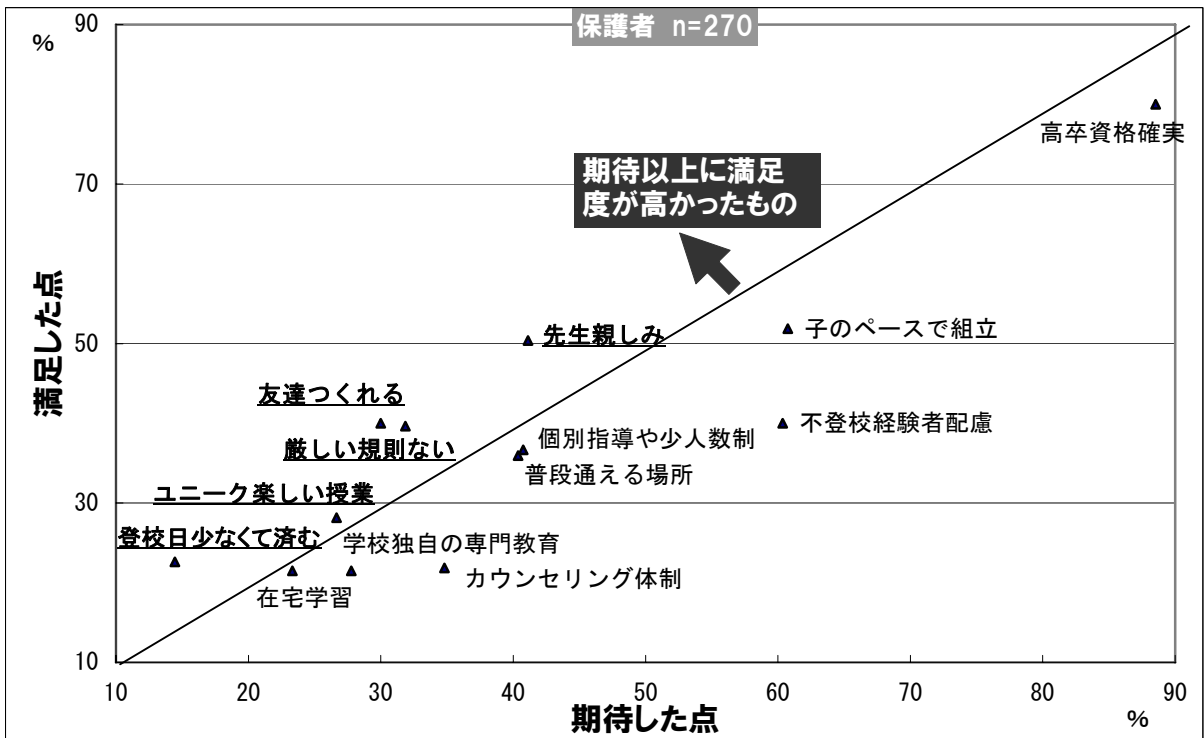
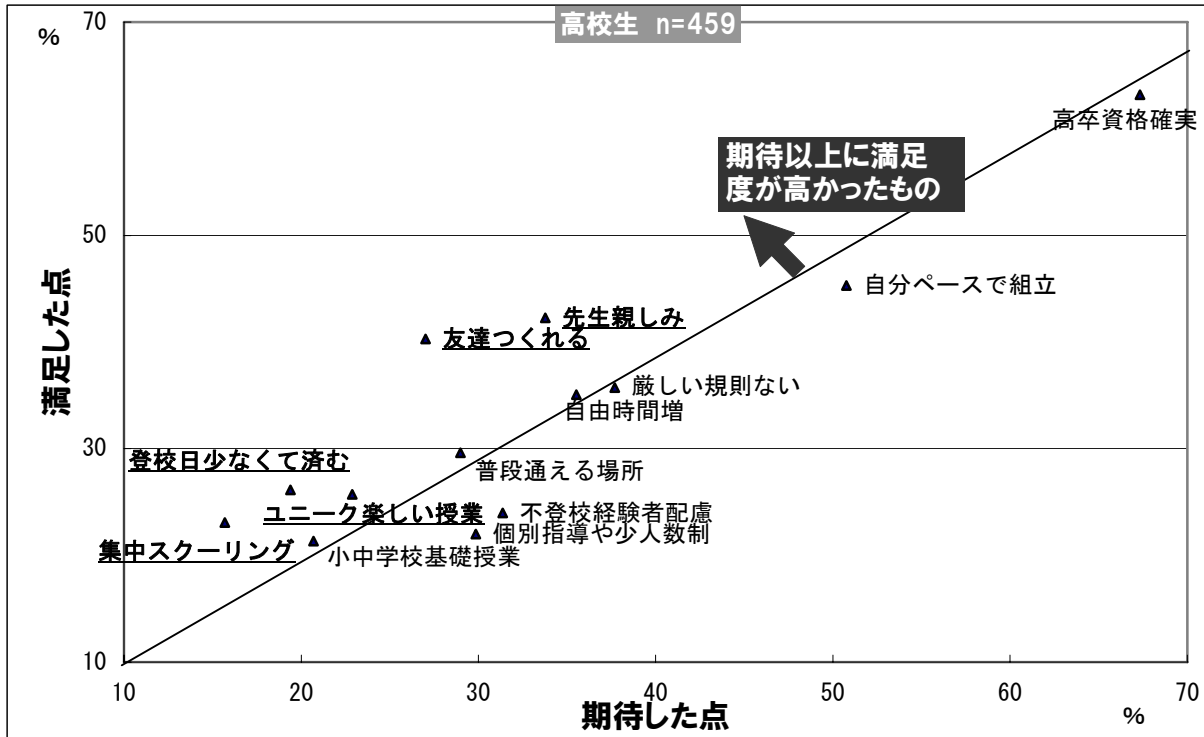
登校日が少ない、休みが多い、グラウンドがない、遠い、ネットのコンテンツが不足している、など



# 11.期待と満足之差

入学時の期待した人の率と、入学後に満足した人の率について、横軸に期待した点、縦軸に満足点を下図に記した。(いずれも満足が20%以上のもののみ)

- 期待以上に満足した人が多かったのは、高校生、保護者とも「先生の親しみ」、「友達がつくれる」、「ユニークで楽しい授業」、「登校日が少なくて済む」。また高校生は「集中スクーリング」も期待より満足度が高かった。(下図、下線)。
- 期待した人より満足した人が少なく低いのは、「自分のペースで組立て」、「不登校経験者への配慮」、「個別指導」。ただしこれらは不満点の上位にはない。入学したら期待ほど満足ではないが不満に感じるほどではない、と言える。



## 12.学校生活で印象に残っていること (自由回答)【高校生】

【高校生】Q7.これまでの本校での学校生活のなかで、あなたが特に印象に残っていることがあればどんなことでもけっこうですので、ご自由にお書き下さい。

- 高校生が学校生活で印象に残ったもので多くあげたのが、「特徴ある授業」と「先生」。
- 特徴ある授業については、スクーリングや体験学習が楽しいこと、スクーリングで友達ができ交流が続いていること、自分に合う専門授業が受けられること、があがった。
- 先生については、声をかけてくれる、質問しやすい、本気で叱ってくれるなど、親身な対応が印象的だと述べていた。
- その他、転入前の学校では学力優先で窮屈だったが、ここでは自分のペースでできたり、自分の居場所ができた、文化祭などのイベントが楽しい、などがあげられた。

### 高校生(自由回答の内容)

#### ●専門的な授業

- \* 同じコースの子は趣味が合うので、友達が作りやすいと感じました
- \* 自分で選んだ専門科目を集中して学べる環境があるので楽しい。毎日楽しく通っている

#### ●スクーリング

- \* スクーリングでの体験授業
- \* 冬のスキーのスクーリングがすごく楽しかった
- \* スクーリングのなどで友達と仲良くやれたこと
- \* スクーリングで仲良くなった友達と学校に行ったり、一緒に遊ぶことが楽しかったです
- \* スクーリングで仲良くなった友達ができて、交流が続いている。友達と出会えたことに感謝！それと先生が良い人・おもしろい人がたくさん居るのが最高でした

#### ●体験学習

- \* 学校の専門授業のひとつひとつが印象強い。それにいろいろな体験学習が楽しくて、印象に残っている
- \* 田植え体験学習が印象に残っています。土の感触が気持ち悪かったけど楽しかったです
- \* 1年のときの体験学習で、「カヌー」をやれたことが特に印象に残っています。「カヌー」をやるのは初めてだったので、楽しかったです
- \* ミュージカルを楽しんだこと
- \* ラオスにボランティアをしに行けたのが良かった
- \* ワークショップへの参加。卒業進級発表会の準備

#### ●先生

- \* 最初は不安定だったけど、友達ができたし先生も優しい。来てみて自分に自信がついた
- \* 先生たちがすごく良くしてくれて、相談にも乗ってくれるし、ライブにも来てくれたりする。
- \* 学校内で先生方とすれ違うたびに、どの先生もみなさんが声をかけて話して下さい。
- \* 学校に行くと先生から声をかけてくれること。
- \* 先生同士が仲よし
- \* 空いた時間に行け、先生方とも1対1で勉強ができるので質問がしやすいことです。無理に先に進まず、分からないことがあれば自分が納得するまで取り組めるので、問題を後回しにせずにすむこと
- \* 私が何もやらないで「〇〇専門学校、私は無理な気がする。」とある先生に言ったら本気で怒ってくれたこと。すごく嬉しかったです！！(小中の先生は本気で怒ってくれる先生はいなかった)

#### ●窮屈な環境から抜け出せた

- \* 勉強が分かりやすい(小・中学校の基礎からやってくれるのも助かる)
- \* 以前私立高校に通っていましたが、ひたすら勉強で、学力順にランキング表を出されたり、気持的に毎日が窮屈でした。しかしここで、そういうことを考えず自分のペースでやれます
- \* 中学時代から、ずっと学校というところに居場所がなくてイヤでしたが、今ではその「イヤだ！！」という気持ちがなくなりました。自分を認めてくれる先生ができて、自分の居場所ができたことが何より良かったです。私にとって今の高校は安らぎの場です

#### ●イベント

- \* 学院祭。生徒会活動
- \* 台湾修学旅行
- \* 文化祭
- \* 2年生のスポーツ大会で優勝したこと

# 13.学校生活で印象に残っていること (自由回答) 【保護者】

【保護者】Q7. お子様のこれまでの本校での学校生活のなかで、あなたが特に印象に残っていることがあればどんなことでもけっこうですので、ご自由にお書き下さい。

- 保護者が子供の学校生活で印象に残ったものは、子供の不登校が改善されたり、勉強を含む生活全体に前向きになったことに集中した。
- スクーリングや体験学習といった特徴的な授業が良いとされたが、こうした体験によって、勉強を含めて物事に前向きになった、学校になじめなかったのが楽しく行くようになったなど、子供の成長を実感している。
- 先生については、個性を理解すること、細かいサポートなどの対応が良い印象としてあげられた。

保護者(自由回答の回答)

## ●不登校が改善、子供の姿勢が変わった

- \* ずっと家に居た息子が自分でスクーリングを決め、周りとも少しずつ親しめ大きな自信になったようです。この後から、前向きに動けるようになり感謝しています
- \* 不登校の経験があるため学校生活ができるか心配でしたが、同じ様な経験をしている人がいるので、友達もすぐできましたし、毎日学校へも通っています。学校のことなどを楽しそうに話してくれるのが、とても嬉しいです
- \* 毎日通うのは無理かと思っていたのに、今はほとんど休まずに通うことができている
- \* 転入したときは心配でしたが、何とか続けることができ、先生方に感謝しています。体験学習など、良かったと思います
- \* 県立高校のときはいつも何かに苛立っているようで、自分の意見を言うことはあまりなかったが、学校が変わってからは自分から話をし意見も言えるようになった

## ●先生

- \* 先生が生徒の個性をよく理解してくれているため、心が豊かになりました。笑顔が増えて話す機会が増えました
- \* スクーリング体験や先生方の子供たちへのきめ細かいサポートなど、転入して良かったと思います
- \* 担任の先生や教科の先生に褒められたことを励みにして、単位修得を早めに取り組んで頑張っていた姿が印象に残っています

## ●スクーリングが良い

- \* 2回のスクーリングが大変充実していたようです。楽しんでいました
- \* スクーリングが楽しくて、友達ができた楽しそうに話していた。また、釣りをして魚を釣ったと自慢していた
- \* スクーリングでいろいろな県外からの友達と親しくなれ、とても楽しかったようだ
- \* 毎日楽しそうに通学している様子を見ると、この学校にして良かったと思います。中学の時、クラスでポツンという姿を見ていたので、スクーリングなどで友達と楽しそうに話している姿がとても印象に残っています
- \* 今まで団体生活が苦手で、小・中学校の修学旅行も楽しかったと言ったことがなかったのですが、この学校のスクーリングでは、初めてすごく楽しかったと言って帰ってきました

## ●スクーリングが最後までできた

- \* 集中スクーリングの時、周りの人となじめず、先生方に迷惑をかけました。それでも何とか最後まで日程をこなして帰って来ることができ、感謝しています

## ●授業、専門的な授業

- \* 同じコースの子は趣味が合うので、友達が作りやすいと感じました
- \* 自分で選んだ専門科目を、集中して学べる環境があるので楽しい。毎日楽しく通っている
- \* 友達もでき、自分のレベルに合った授業内容で楽しく学校生活を送っているようです
- \* 学習センターでの課外授業を楽しみにしている。レポートのコメント欄にいろいろ書き込んで楽しんでいる。先生の話をよくするようになった。
- \* 専門コースに興味があり、いろいろなことを学んでいて楽しそうです。午前の授業にはなかなか出席できませんが、「本人のペースに合わせて通える」というのも良かったようです
- \* 趣味から始めたマンガでしたが、同じ趣味を持つ友達と出会いとても楽しい毎日のようです。参観日などで学校に行くと、とてもイキイキしている子供を見て入学できて良かったと思っています
- \* 授業で先生に誉められたと言って、嬉しそうに話をしてくれます。中学時代と比べて笑顔が増え、いろいろなことに意欲的に取り組むことが多くなったと思います。専門科目の授業が楽しいようです(美容系)

## ●体験学習

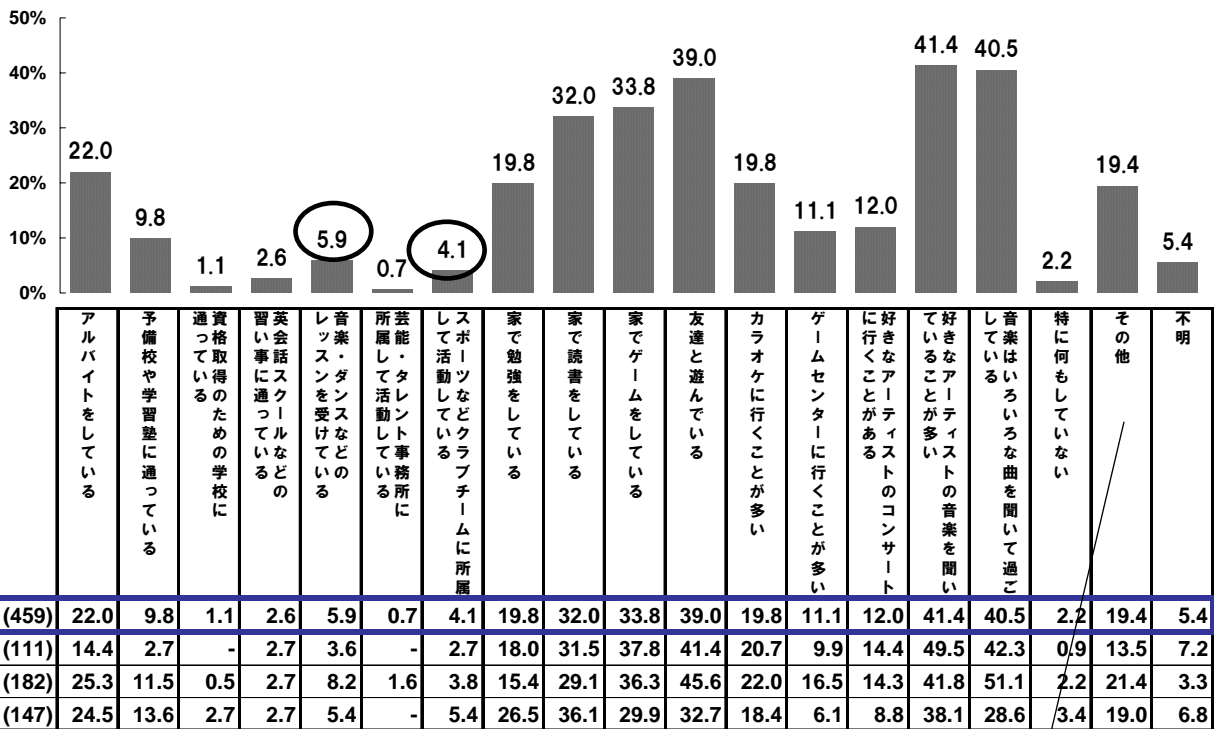
- \* 行事がとても多く感じます。どの行事も楽しいようです。友達との放課後のおしゃべり、学校の行事、授業、先生との関係など、今まで不登校期間が長かったので、できなかった学校生活を楽しく過ごしていることに感動しています
- \* 地域の方の思いで農業体験などをさせて頂いていること。地域の歴史などを肌で感じることができる授業など、さまざまなこと(尾道の散歩散策など)。学生の方の自主企画で大和ミュージアムに見学など
- \* ワークショップへの参加。練習や準備等の実体験にワクワクしたり、悩むことで以前より物事を深く考えるようになった
- \* 行事が多く参加できることが良い
- \* 体験授業が面白いなあ、と思ったこと

# 14. 学校生活以外の過ごし方【高校生】

【高校生】Q9 あなたの学校生活以外の過ごし方として比較的多いと思われるものはどれですか [複数回答]

- 通信制高校は自分のペースで学習時間をコントロールできるのが特徴なので、学校生活以外の過ごし方を聞いた。最近の高校生らしく、音楽を聴いたり、ゲームをしたり、友達と遊んだりしている。
- 「音楽・ダンスのレッスン」が6%、「スポーツなどのクラブチームに所属し活動」が4%いた。また、その他の自由回答ではパソコン、スタジオでバンド練習、ピアノ、絵を描くなど自分の得意分野を活かした活動を積極的にしている人が見られた。

n=高校生全体:459



自由回答の内容  
パソコン、スタジオでバンド練習・ライブ、作詞作曲やピアノを弾く、絵を描く、トレーニング、家事の手伝い、など

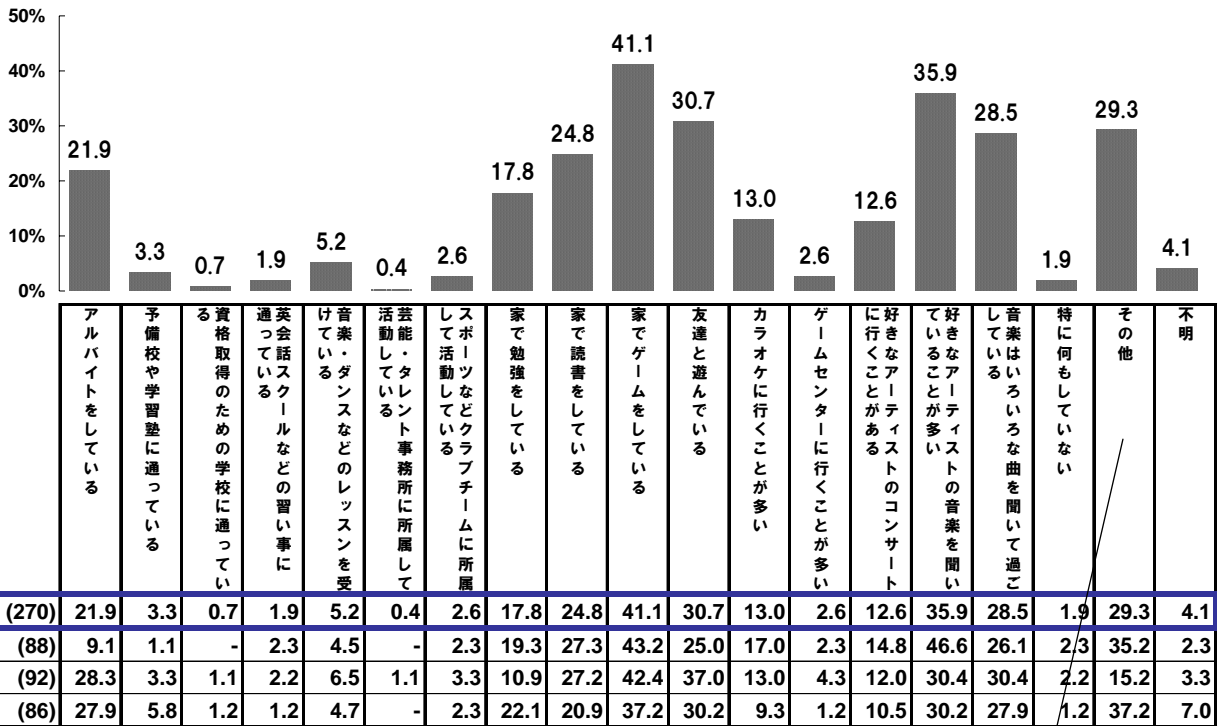


# 15. 学校生活以外の過ごし方【保護者】

【保護者】Q9 あなたのお子様の学校生活以外の過ごし方として比較的多いと思われるものはどれですか【複数回答】

- 高校生本人と違い、保護者は、子供が「家でゲームをしている」と指摘した人が最も多かった。（高校生本人の「家でゲーム」は34%）
- 「音楽・ダンスのレッスン」が5%、また、その他の自由回答ではパソコンやプログラミング、絵を描く、バンド活動、料理や家事手伝いなど、得意分野を活かした活動をしている人が見られた。

n=保護者全体:270



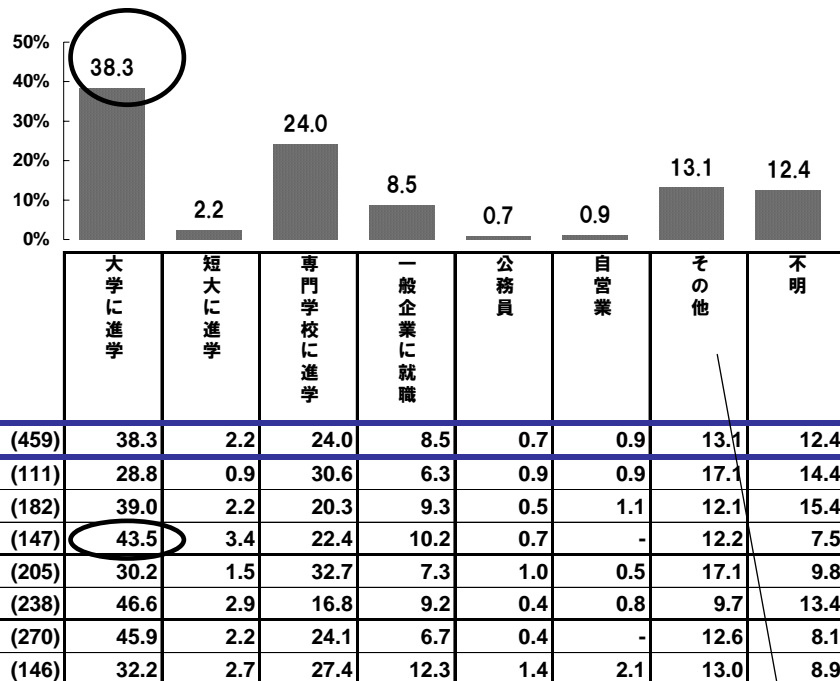
自由回答の内容  
 パソコン、絵を描く、イラストを描く、演劇鑑賞、家事の手伝い、料理や菓子づくり、犬の世話、プログラミング、自営業手伝い、バンド活動、など

# 16. 卒業後の進路希望【高校生】

【高校生】Q10 あなたの卒業後の進路希望は、次のどれにあたりますか [単数回答]

- 短大以外の大学進学希望者は全体の38%、高3に限ると44%。
- まだ決めていない人も多い。

n=高校生全体:459



自由回答の内容

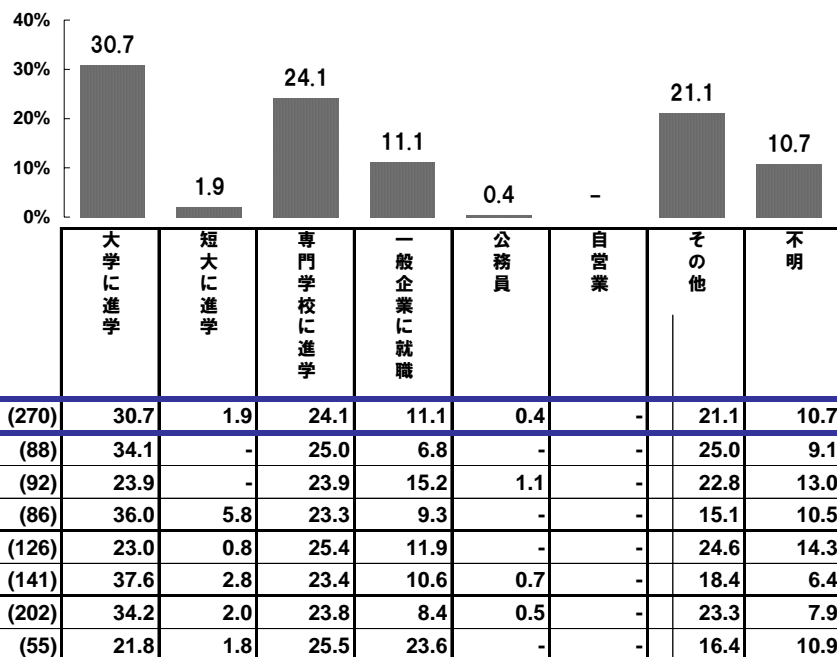
(多くは)まだ決まっていない。その他、声優養成所、保育士、音楽、海外大学、芸能活動など

# 17. 卒業後の進路希望【保護者】

【保護者】Q10 あなたのお子様の卒業後の進路希望は、次のどれにあたりますか [単数回答]

- 保護者から見た子供の進路希望について、大学進学希望が子供自身の回答より低く見積もっていた。（高校生本人38%、保護者31%）
- 子供がまだ決めていない人も多い。

n=保護者全体:270



自由回答の内容

(多くは)まだ決まっていない。その他、留学、声優・音楽・芸能関係など